
雪下ろし安全ガイド

～屋根の雪下ろしには細心の注意を～



岩見沢市

安全な雪下ろし作業のための7つのポイント

雪下ろし安全装備を貸し出します

市は、屋根の雪下ろし作業中の事故を防ぐため、安全装備の貸し出しを行っています。

万が一の事故を防ぐため、安全装備の着用をお願いします。

貸出用具：安全帯、ロープ（金具付き）、ヘルメット

貸出対象：岩見沢市内に居住、通勤している方、市内で活動する団体等が市内で使用する場合（※営利活動には使用できません。）

貸出期間：原則、3日間

受付日時：土日、祝日、年末年始を除く、AM8：45～PM5：30

申込場所：市役所防災対策室、北村・栗沢支所、幌向サービスセンター

※申し込みの際は身分証明書を持参してください。



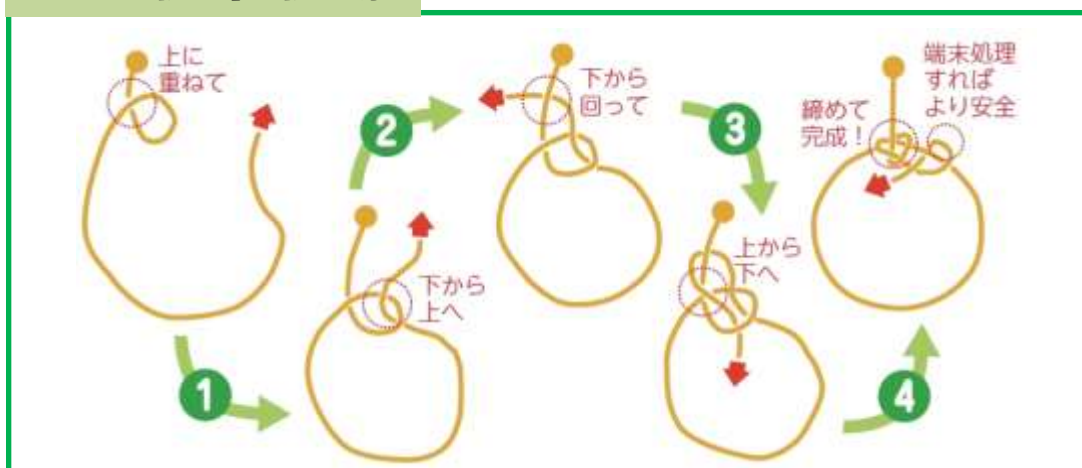
<1> 安全な服装で！

- ヘルメットは必ず着用しましょう。
- 動きやすい服装で行いましょう。
- 足裏の感触が大事ですので、厚底の長靴は避けましょう。
- 滑りにくい防寒性のゴム手袋を使うようにしましょう。

<2> 命綱を必ずつけましょう！

- 転落防止のために命綱を使いましょう。
- 命綱にはザイルや麻ロープなどを使いましょう。トラロープは滑りやすいので危険です。
- 命綱を固定するには専用のアンカーを使いましょう。また、屋根の上に命綱を固定する場所がない場合は、反対側の家の柱や大きな木にくくりつけるなど、状況に応じて工夫しましょう。
- 命綱を体に固定するには、安全帯など幅広のものを使いましょう。
- 命綱は正しく結び（もやい結び）、屋根の上で止まる長さに調整しましょう。

「もやい結び」の結び方



＜3＞ 屋根の雪のゆるみ、天候に注意！

- 暖かい日は屋根が滑りやすく危険です。気温の低い午前中に作業を行いましょう。
- 強風や大雪など悪天候のときは作業を控えましょう。

＜4＞ 作業は2人以上で！

- 事故に備えて2人以上で作業しましょう。
- やむを得ず1人で作業する場合は、家族や隣近所に声をかけ、時々様子を見てもらいましょう。
- 携帯電話は必ず持参しましょう。

＜5＞ はしごはしっかり固定して、使いやすい用具を！

- 転倒防止のため、はしごの足元をしっかりと固めてぐらつかないようにしましょう。
- はしごの昇り降りは滑りやすいので、要注意です。
- 除雪用具は持って昇り降りしないで、ロープを使って上げ下げしましょう。
- 軽くて雪が付きにくいスコップやスノーダンプを使いましょう。
- 雪が付きにくくなるスプレーも用意しておくとう便利です。

＜6＞ 作業には細心の注意を！

- 落雪に巻き込まれないよう、屋根の上から雪下ろしを始めましょう。
- 軒先は危険です。雪止めから下には足場を作らないようにしましょう。
- 屋根下が道路に面している場合は、通行人（特に高齢者や子ども）に十分注意しながら作業しましょう。

＜7＞ 無理な作業はしない！

- 雪下ろしは重労働です。体調の悪いときは無理しないようにしましょう。
- 作業前の準備運動、作業中は適度な休憩や水分を補給しながら下ろしましょう。
- 作業開始直後と疲れた頃は慎重な作業を心がけましょう。
- 危ないときはスコップ等を離して身を守りましょう。
- 低い屋根でも油断は禁物です。経験や体力を過信しないようにしましょう。

**万が一、事故が発生したら
119番に通報してください！**

岩見沢市総務部防災対策室

TEL 0126-23-4111